
「血管内大細胞型 B 細胞性リンパ腫疑診 33 例の診断確定におけるランダム皮膚生検の有用性の検討」に関するお知らせ

このたび、当院で診察を行った患者さんの情報を用いた以下の研究を実施いたします。
本研究は、埼玉医科大学総合医療センター研究倫理委員会の承認を得て、病院長による許可のもと行うものです。

本研究では、患者さんに追加でご負担をお願いすることはありませんが、カルテ情報等を使用することに賛成でない場合、あるいはご質問がある場合は、患者さんご自身でもその代理人の方でも結構ですので、問い合わせ先までお申し出ください。お申し出いただいても不利益になることは一切ありません。

研究の概要について

1. 研究の対象となる方

2010 年 7 月 1 日から 2022 年 12 月 09 日の期間に 埼玉医科大学総合医療センター皮膚科を受診し、血管内大細胞型 B 細胞性リンパ腫疑いと診断され、検査を実施した患者さんを対象としております。

2. 研究の目的

血管内大細胞型 B 細胞性リンパ腫の診断には生検組織で CD20 陽性細胞の確認が必要であり、今回の検討で皮膚生検の有用性の確認と診断の精度を向上させる方法の検討のために行います。

3. 研究期間

病院長の許可後～2024 年 3 月 31 日

4. 利用または提供の開始予定日

2024 年 03 月 09 日

開始予定日以降も研究への利用停止などのお申し出に対応いたします。

研究に用いる試料・情報について

1. 試料・情報の内容

本研究は、新たに患者さんから検体を採取したり投薬をしたりすることなく、これまでの外来診療でのカルテ記載を解析して行う研究です。

この研究で得られた患者さんの情報は、埼玉医科大学総合医療センター皮膚科において、研究責任者である福田知雄が管理いたします。そのため、患者さんのプライバシーが侵害される心配はありません。

2. 試料・情報の取得方法

血管内大細胞型 B 細胞性リンパ腫疑いの患者さんの検査を実施した際に生じた検査データおよび診療記録等を用います。

3. 試料・情報を利用する者（研究実施機関）

埼玉医科大学総合医療センター皮膚科 大草 康正（研究実施者）

4. 試料・情報の管理責任者

埼玉医科大学総合医療センター 病院長 別宮 好文

お問い合わせについて

ご自身のカルテ情報等を利用されたくない場合、あるいはご質問がある場合には、以下の連絡先までご連絡ください。

利用されたくない旨のご連絡をいただいた場合は、研究に用いられることはありません。

ただし、ご連絡いただいた時点で、既に研究結果が論文などで公表されていた場合、結果などを廃棄することができないことがありますので、ご了承ください。

埼玉医科大学総合医療センター 皮膚科 大草 康正

住所：〒350-8850 埼玉県 川越市鴨田 1981

電話：049-228-3637（土日祝日を除く 9：00～17：00）

○研究課題名：血管内大細胞型 B 細胞性リンパ腫疑診 33 例の診断確定におけるランダム皮膚生検の有用性の検討

○研究責任者：埼玉医科大学総合医療センター 皮膚科 福田 知雄